

529ヘクタールの水源の森からのホットな情報発信

第132号 2015年3月

やどりき水源林ニュース

発行 (公財) かながわトラストみどり財団 編集 NPO 法人かながわ森林インストラクターの会
〒220-0073 横浜市西区岡野2-12-20 神奈川県横浜西合同庁舎内
☎045-412-2255 URL: <http://www.ktm.or.jp> E-mail: midori@ktm.or.jp

定例観察会のお知らせ (費用等負担はありません)

毎週土曜・日曜の午前10時と午後1時から「NPO 法人かながわ森林インストラクターの会」会員が水源林をご案内します。やどりき水源林ゲート前までお越しください。なお、冬季(12月・1月・2月)は安全確保のため休止します。

水源林の冬から春へ

冬の造形と春の気配が見事なコラボを見せてくれています。

巨木林をバックにすばらしいミツマタの群落が見られます。花の蕾が春の訪れを待ちわびていました。



<ジュウガツザクラ>



水源林の入り口に位置する寄大橋のもとでは **ジュウガツザクラ**が花を秋から咲かせ、春には訪問者を見事な満開で迎えてくれます。



2/8 森林インストラクターメンバーによる
ロウバイ観察会の模様

水源林の麓の寄町で

「ロウバイまつり」が
1/24~2/28に開催されていました。

真っ先に春を感じさせるロウバイの花は、香りがとても甘くジャスミンの香りに似ていると言う方もいらっしゃいました。
このロウバイ園は荒廃農地を整備し、地域振興に寄与しようと平成17年度に地元の中学校卒業生が250本のロウバイを記念植樹したのが始まりだそうです。現在では1500本を数えるまで増やされ、訪れる方に春の気配を真っ先に感じてもらおうと咲き誇っていました。

<ニホンカモシカ> 2月中旬に秦野峠林道で子供のカモシカに会うことができました。この冬を無事に越せた様です。



<ドライフラワーの演出です>



<ウバユリ>

<マツカゼソウ>

<タマアジサイ>

<ヤマイモ>

<ウツギ>

<リュウブ> 昨年の果実の花序と芽鱗が外れかけ、陣笠をかぶったような冬芽が可愛いですね。



<フサザクラ> 昨年の果実が残った状態で美しく艶のある冬芽が見られます。



3月中旬以降が満開の見頃です。

<珍樹観察が今流行っているようです。水源林も楽しい樹木達に沢山出会うことができますよ！>



一つの樹木で2つの顔が！
何に見えるかな？



プロレス技「コブラツイスト」
を掛けられているようです。



幹がまるで雑巾絞りされている様です。



何かを挟もうと
しているのか？
足をO型に組ん
でいるのかな？

3月のピックアップ

マンサク、フサザクラ、ダンコウバイの満開は見応えがあります。

3/22は「やどりきの森へ行こう」のイベントが開催されます。ぜひ、参加してくださいね。インストラクターが水源林の春を案内させていただきます。



<ダンコウバイ>

4月の水源林

花、小鳥、虫たちなど森の仲間達が春の暖かさに誘われ、水源林をにぎやかに演出してくれます。



<イタヤカエデの芽吹き>